

# 東京 2020 オリンピック聖火リレーについて

## 1 概要

オリンピック聖火は、平和や希望の象徴とされており、ギリシャの古代オリンピアの太陽光から採火されたオリンピック聖火は、オリンピック開催国において、オリンピックムーブメントの最も力強い象徴となり、聖火ランナーがリレーによりつないでいきます。

日本全国 47 都道府県を回る東京 2020 オリンピック聖火リレーは、福島県の J ヴィレッジをスタートした後、日本全国 857 市区町村で実施され、オリンピックの象徴である聖火が、121 日間をかけて日本全国を巡ります。

■日 程：2020 年 3 月 26 日（木）～7 月 24 日（金） 【121 日間】

■実施場所：47 都道府県

■主 催：東京 2020 組織委員会

■共 催：東京 2020 オリンピック聖火リレー各都道府県実行委員会

## 2 京都府内実施日

2020 年 5 月 26 日（火）及び 5 月 27 日（水） 【2 日間】

## 3 府内実施市町（16 市町）

5 月 26 日（火）

京丹後市→宮津市→舞鶴市→綾部市→福知山市→長岡京市→亀岡市

5 月 27 日（水）

宇治市→宇治田原町→城陽市→木津川市→精華町→京田辺市→八幡市→久御山町→京都市

## 4 聖火ランナー

■ランナー数：1 日約 80 名

■1 人当たりの走行距離：約 200m

## 5 一日の流れ

- ・最初の区間（市町）で「出発式」と呼ばれる 15 分程度のセレモニーを実施

1 日目：京丹後市 2 日目：宇治市

- ・交通規制を行い、公道でリレーを実施
- ・区間内のリレーが終了後、次の区間に向けて移動

↓規制等は実施せず、交通規則に則って移動

- ・順次、各区間で聖火リレーを実施

↓

- ・最後の区間で「セレブレーション」と呼ばれる 2 時間程度のセレモニーを実施

1 日目：亀岡市@京都府立京都スタジアム 2 日目：京都市@岡崎公園

## 6 聖火リレー行列について

聖火リレーを実施する際、警察車両やリレー運営車両、広報車両、スポンサー車両等による隊列が形成される。隊列が各区間を訪れ、リレーが実施される。

### ■ 通常区間での隊列



### ■ 特殊区間での隊列

大型車両の通行が難しい区間は特殊区間とされ、特別な隊列でリレーが運用される。1日目の宮津市（天橋立）、2日目の宇治田原町、久御山町が該当

